

I. 活断層で発生する地震の発生確率値の更新前後の比較(算定基準日 平成27年(2015年)1月1日)

	2014年1月1日時点の評価	2015年1月1日時点の評価
富士川河口(ケースb)		
100年	7%-30%もしくはそれ以下	8%-30%もしくはそれ以下
有馬-高槻		
100年	ほぼ0%-0.3%	ほぼ0%-0.4%

	2014年1月1日時点の評価	2015年1月1日時点の評価
中央構造線(和東山脈南縁)		
30年	0.06%-14%	0.07%-14%
中央構造線(讃岐山脈南縁-石籠山脈北縁東部)		
30年	ほぼ0%-0.3%	ほぼ0%-0.4%
中央構造線(石籠山脈北縁)		
30年	ほぼ0%-0.3%	ほぼ0%-0.4%
中央構造線(石籠山脈北縁西部-伊予灘)		
30年	ほぼ0%-0.3%	ほぼ0%-0.4%

※活断層評価備考
 ・ここに掲載しているものは、再計算の結果、発生確率値の表記に変更のあったもの。

II. 海溝型地震の発生確率値の更新前後の比較(算定基準日 平成27年(2015年)1月1日)

	2014年1月1日時点の評価	2015年1月1日時点の評価
相模トラフ		
次のM8クラス		
発生間隔	180-590年	
経過率	0.15-0.50	0.15-0.51
10年	ほぼ0%-1%	ほぼ0%-1%
20年	ほぼ0%-3%	ほぼ0%-3%
30年	ほぼ0%-5%	ほぼ0%-5%
40年	ほぼ0%-7%	ほぼ0%-7%
50年	ほぼ0%-10%	ほぼ0%-10%
100年	ほぼ0%-20%	ほぼ0%-20%
300年	ほぼ0%-80%	ほぼ0%-80%

	2014年1月1日時点の評価	2015年1月1日時点の評価
日本海東縁部		
北海道北西沖		
平均発生間隔	3900年	
ばらつきα	0.17-0.24	
経過率	2100年(0.54)は概数なので更新せず	
10年	0.002%-0.04%	0.002%-0.04%
20年	0.004%-0.07%	0.004%-0.07%
30年	0.006%-0.1%	0.006%-0.1%
40年	0.008%-0.2%	0.008%-0.2%
50年	0.01%-0.2%	0.01%-0.2%
100年	0.03%-0.4%	0.03%-0.4%
300年	0.2%-2%	0.2%-2%

	2014年1月1日時点の評価	2015年1月1日時点の評価
南海トラフ		
平均発生間隔	88.2年	
ばらつきα	0.20-0.24	
経過率	0.77	0.78
10年	20%程度	20%程度
20年	50%程度	50%程度
30年	70%程度	70%程度
40年	80%-90%	80%-90%
50年	90%程度	90%程度
100年	90%程度以上	90%程度以上
300年	90%程度以上	90%程度以上

	2014年1月1日時点の評価	2015年1月1日時点の評価
北海道西沖		
平均発生間隔	1400-3900年	
ばらつきα	0.17-0.24	
経過率	0.02-0.05	0.02-0.05
10年	ほぼ0%	ほぼ0%
20年	ほぼ0%	ほぼ0%
30年	ほぼ0%	ほぼ0%
40年	ほぼ0%	ほぼ0%
50年	ほぼ0%	ほぼ0%
100年	ほぼ0%	ほぼ0%
300年	ほぼ0%	ほぼ0%

	2014年1月1日時点の評価	2015年1月1日時点の評価
三陸沖から房総沖		
東北地方太平洋沖型		
平均発生間隔	600年	
ばらつきα	0.24	
経過率	0.00	0.01
10年	ほぼ0%	ほぼ0%
20年	ほぼ0%	ほぼ0%
30年	ほぼ0%	ほぼ0%
40年	ほぼ0%	ほぼ0%
50年	ほぼ0%	ほぼ0%
100年	ほぼ0%	ほぼ0%
300年	0.2%	0.3%

	2014年1月1日時点の評価	2015年1月1日時点の評価
北海道南西沖		
平均発生間隔	500-1400年	
ばらつきα	0.17-0.24	
経過率	0.01-0.04	0.02-0.04
10年	ほぼ0%	ほぼ0%
20年	ほぼ0%	ほぼ0%
30年	ほぼ0%	ほぼ0%
40年	ほぼ0%	ほぼ0%
50年	ほぼ0%	ほぼ0%
100年	ほぼ0%	ほぼ0%
300年	ほぼ0%-4%	ほぼ0%-4%

	2014年1月1日時点の評価	2015年1月1日時点の評価
三陸沖北部		
平均発生間隔	97.0年	
ばらつきα	0.11-0.24	
経過率	0.47	0.48
10年	ほぼ0%-1%	ほぼ0%-1%
20年	0.02%-6%	0.04%-7%
30年	1%-20%	2%-20%
40年	10%-30%	20%-40%
50年	50%程度	50%程度
100年	90%程度以上	90%程度以上
300年	90%程度以上	90%程度以上

	2014年1月1日時点の評価	2015年1月1日時点の評価
青森県西方沖		
平均発生間隔	500-1400年	
ばらつきα	0.17-0.24	
経過率	0.02-0.06	0.02-0.06
10年	ほぼ0%	ほぼ0%
20年	ほぼ0%	ほぼ0%
30年	ほぼ0%	ほぼ0%
40年	ほぼ0%	ほぼ0%
50年	ほぼ0%	ほぼ0%
100年	ほぼ0%	ほぼ0%
300年	ほぼ0%-5%	ほぼ0%-5%

	2014年1月1日時点の評価	2015年1月1日時点の評価
三陸沖南部海溝寄り		
平均発生間隔	109年	
ばらつきα	0.19-0.24	
経過率	0.03	0.03
10年	ほぼ0%	ほぼ0%
20年	ほぼ0%	ほぼ0%
30年	ほぼ0%	ほぼ0%
40年	ほぼ0%-0.004%	ほぼ0%-0.006%
50年	0.007%-0.1%	0.01%-0.2%
100年	40%程度	40%-50%
300年	90%程度以上	90%程度以上

	2014年1月1日時点の評価	2015年1月1日時点の評価
山形県沖		
平均発生間隔	1000年以上	
ばらつきα	0.17-0.24	
経過率	0.18以下	0.18以下
10年	ほぼ0%	ほぼ0%
20年	ほぼ0%	ほぼ0%
30年	ほぼ0%	ほぼ0%
40年	ほぼ0%	ほぼ0%
50年	ほぼ0%	ほぼ0%
100年	ほぼ0%	ほぼ0%
300年	ほぼ0%-0.1%	ほぼ0%-0.1%

	2014年1月1日時点の評価	2015年1月1日時点の評価
茨城県沖		
平均発生間隔	21.9年	
ばらつきα	0.19-0.24	
経過率	0.13	0.17
10年	0.3%-2%	0.9%-3%
20年	60%程度	70%程度
30年	90%程度以上	90%程度以上

	2014年1月1日時点の評価	2015年1月1日時点の評価
新潟県北部沖		
平均発生間隔	1000年以上	
ばらつきα	0.17-0.24	
経過率	0.05以下	0.05以下
10年	ほぼ0%	ほぼ0%
20年	ほぼ0%	ほぼ0%
30年	ほぼ0%	ほぼ0%
40年	ほぼ0%	ほぼ0%
50年	ほぼ0%	ほぼ0%
100年	ほぼ0%	ほぼ0%
300年	ほぼ0%	ほぼ0%

	2014年1月1日時点の評価	2015年1月1日時点の評価
千島海溝(1/2)		
十勝沖		
平均発生間隔	72.2年	
ばらつきα	0.24-0.32	
経過率	0.14	0.16
10年	ほぼ0%-0.002%	ほぼ0%-0.004%
20年	0.01%-0.4%	0.02%-0.5%
30年	0.9%-4%	1%-5%
40年	8%-20%	9%-20%
50年	30%程度	30%-40%
100年	90%程度もしくはそれ以上	90%程度もしくはそれ以上
300年	90%程度以上	90%程度以上

	2014年1月1日時点の評価	2015年1月1日時点の評価
千島海溝(2/2)		
色丹島沖		
平均発生間隔	72.2年	
ばらつきα	0.24-0.32	
経過率	0.61	0.63
10年	10%-20%	10%-20%
20年	30%-40%	40%程度
30年	60%程度	60%程度
40年	70%-80%	70%-80%
50年	80%-90%	80%-90%
100年	90%程度以上	90%程度以上
300年	90%程度以上	90%程度以上

	2014年1月1日時点の評価	2015年1月1日時点の評価
根室沖		
平均発生間隔	72.2年	
ばらつきα	0.24-0.32	
経過率	0.56	0.58
10年	7%-10%	8%-10%
20年	30%程度	30%程度
30年	50%程度	50%程度
40年	70%程度	70%程度
50年	80%-90%	80%-90%
100年	90%程度以上	90%程度以上
300年	90%程度以上	90%程度以上

	2014年1月1日時点の評価	2015年1月1日時点の評価
択捉島沖		
平均発生間隔	72.2年	
ばらつきα	0.24-0.32	
経過率	0.70	0.71
10年	20%程度	20%程度
20年	40%-50%	40%-50%
30年	60%-70%	60%-70%
40年	80%程度	80%-90%
50年	90%程度	90%程度
100年	90%程度以上	90%程度以上
300年	90%程度以上	90%程度以上

※海溝型地震備考
 ・ここに掲載しているものは、再計算を行ったもの全て。
 ・黄色で示した箇所が、再計算の結果、表記に変更のあったもの。